

RPPC メールマガジン 第 815 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 3 月 11 日）

■事務局からのお知らせ

- 『特殊貨物船舶運送規則に規定する事務手続き等の改正について』
（国海査第 452 号（平成 22 年 12 月 1 日付け）の一部改正）

上記について、国土交通省海事局より通達がありましたので、
詳細につきましては添付のファイルをご確認ください。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾局、バルク貨物の輸送効率化検討（戦略港湾目標年）

国土交通省港湾局は今年度、資源、エネルギー、食糧等をはじめとするバルク貨物の流動を詳細に把握し、今後の政策立案等に活用するため、「バルク貨物流動調査」を実施している。年度内に結果をとりまとめる予定。

来年度は同調査結果を元に、輸出入及び内貿におけるバルク貨物の品目毎の流動を整理・分析等を進めるとともに、穀物・鉄鉱石・石炭分野については、2011年に選定した「国際バルク戦略港湾」の目標年次が2020年であること等も踏まえ、これまでの政策展開のレビューや、輸送効率化に向けた今後の政策展開について議論を深める方針。

このほか取扱貨物量が多い完成自動車、鉄鋼・鋼材についても内航船の活用や船舶の大型化等の観点を踏まえ、更なる輸送の効率化に向けた施策や必要な施設整備等について検討することとしている。

2. 国交省、新規事業化候補を公表。港湾整備事業は 6 件

国土交通省は 2 月 28 日、令和 2 年度予算に向けて、新規事業採択時評価の手続き等に着手し、地方負担の負担者である都道府県等への意見聴取を開始したと発表した。港湾整備事業では、鹿島港、千葉港、高松港、北九州港、長崎港、大分港の 6 件の新規事業化候補箇所が挙げられている。

港湾整備事業については、港湾管理者からの意見聴取後、例年 3 月中旬頃に交通政策審議会港湾分科会事業評価部会を開催し、同部会の審議等を踏まえて評価結果をとりまとめ、新規事業に予算配分している。

令和2年度の港湾関係新規事業化候補は次の通り。

- ▽鹿島港外港地区国際物流ターミナル（マイナス12 ㍍）整備事業（茨城県）、
- ▽千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業（千葉県）、
- ▽高松港朝日地区複合一貫輸送ターミナル整備事業（香川県）、
- ▽北九州港響灘東地区国際物流ターミナル整備事業（北九州市）、
- ▽長崎港松が枝地区旅客船ターミナル整備事業（長崎県）、
- ▽大分港大在西地区複合一貫輸送ターミナル整備事業（大分県）。

3.中空沖埋立、環境影響評価書縦覧開始

中部地方整備局は3月3日、「中部国際空港沖公有水面埋立事業」に係る環境影響評価書を公告、4月2日までの縦覧を開始した。同事業は名古屋港の海上物流機能の維持や国際競争力の強化を今後とも進めていくため、現状で限界を迎えている浚渫土砂の新たな処分場となる。埋立事業面積は約290ha、受入土量は3800万立方m。埋立は全体を5工区に分け、各工区とも護岸が完成し次第、土砂を受け入れていく。約32年をかけて段階的に事業実施していく。

環境影響評価（アセス）書については昨年3月に公告・縦覧したアセス準備書に寄せられた意見を集約するとともに、環境大臣の助言や愛知県知事の意見などを踏まえて評価書の補正を行い、今回の評価書公告・縦覧開始まで進めた。

今後の取組では公有水面埋立承認手続きに入ることになり、中部地整では愛知県、名古屋港管理組合、中部国際空港会社等との協議、調整を進めるほか、漁業関係者との基本合意を踏まえて承認申請していく。

【港湾空港タイムス 03 月 09 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。